

# 議会事務局

## 組織目標



議会事務局は、職員7名体制（局長、参事兼次長、議会担当）で組織されており、定例会、臨時会、委員会等の議会運営をはじめ、議員の活動支援や市民への議会情報の提供に取り組んでいます。

議会事務局の目標（令和7年度）	議 会 事 務 局 長
<b>【事務局の基本方向】</b> 心豊かでいられる、「未来の原風景」を創造し伝承するという入間のパーパスを議会全体で共有し、一緒に未来の入間市を創るために、議会としての役割を再認識するとともに、安定した議会運営と議会改革への取組を推進します。	
<b>【事務局の重点方針】</b> 1 安定した議会運営の維持に努めます。 2 議会改革に向けた新たな取組を進めます。 3 行政改革の観点から議会事務の最適化を図ります。	
<b>【事務局の目標（達成すべき目標）】</b>  <b>【議会事務局】</b> 1 議員改選により、今年度から新人議員の参入や新会派の結成があったため、関係議員に対し研修を実施する等サポートを行い、安定した議会運営が行われるよう努めます。 2 慣例的となっている本会議等の運営を見直し、議会改革へ向けた新たな取組を導入することで議論の場を活性化するとともに、より開かれた議会を目指します。 3 AIによる反訳について本会議等での一部導入に向け検証を行い、議事録製本業務の最適化を図るとともに、予算の削減に繋がります。	<b>【目標の達成度合】</b> 1 新人議員への計画的な研修の実施や、新人議員および新会派へのサポート体制を維持したことにより、改選期特有の混乱を回避し、年間を通じて安定した議会運営を実現することができました。 2 議会改革の取組として「反問権」を導入したことにより、議論の論点を明確化し、分かりやすく、かつ開かれた議会の環境を整備することができました。 3 導入に向けた検証の結果、現時点では誤変換が多く、議事録として求められる正確性を確保するには、多大な修正作業が必要なことが判明しました。一方で、AI技術は急速に進化しており、精度の向上が見込まれる段階にあることから、継続して検証を行い、最適な導入時期を判断いたします。